



## 2014 読書週間がはじまります。(10月27日～11月9日)

### 『めくるめぐる 本の世界』

心にいつまでも残るような本との出会いを見つけましょう。



#### ◆情報コーナー◆

## 本の一生

丸子図書館では、12万冊の本を収容できますが、現在の蔵書数は、10万5千冊です。1年間に購入する本の数は、3,000冊を超え、毎週50冊程度が図書館に送られてきます。

#### 書架へのデビュー

新しい本は、本の分類シールやブックカバーが貼られ、帯紙をつけて、購入した年月や蔵書印が押され、データを登録して「新刊コーナー」に並べられます。

3ヶ月経ったものは、隣の「準新刊のコーナー」に移され、やがて本来の分類番号の棚に移されます。

#### 第一の関門

何年か経ち、技術の進歩や時代の経過により内容が古くなった本や、ファッションなど流行の本などは新しい本に棚を譲るため、いったん倉庫にある閉架書庫に移されますが、これらの本は職員に声をかけていただければ借りることもできます。

また、この間に修理できない本や保管期限を過ぎた雑誌などは登録を抹消し、除籍図書になります。

#### 第二の関門

やがて、閉架書庫の本にも見直しの時期が来ると、1冊しかない本や手に入らない貴重な本、資料的な価値がある本、郷土の本などは、残され、他の本は除籍されます。

#### 第二の人生

除籍された本は、年1回開催をしているリサイクルブックフェアで第2の人生を送ります。

#### 本の最後

2回のリサイクルブックフェアに出しても引き取られなかった本は、いよいよ廃棄図書となり再生紙となります。



#### ◆お知らせコーナー これからのイベント予定◆

##### ●図書館講座「おうちでチャレンジおはなし会」

読書アドバイザーがおはなし会をしながら、おはなしのテクニックからどんな本を選んだらよいかまで、家庭で気軽にできるおはなし術を伝授します。

11月9日(日) 午後1時30分から3時まで 丸子図書館 研修室

講師：出版文化産業振興財団(JPIC)読書アドバイザー  
ちいさなおうち書店(松本市) 越高一夫さん

定員：50名

受講料：無料

##### ●リサイクルブックフェア

11月30日(日) 午前10時から午後3時まで 研修室

図書館として利用することができなくなった本や雑誌をお譲りします。



リサイクルブックフェアの様子

#### 図書館カレンダー

赤い日が休館日(毎週月曜日、振替休日、月末整理日)です。

#### 10月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

#### 11月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

#### 12月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			